

当院にて脂肪性肝炎でご加療された方へ

当院では「脂肪性肝炎を伴う脂肪肝疾患患者の臨床的特徴と経過の検討」を実施しております。この研究は金沢大学附属病院消化器内科が中心となって、肝細胞癌の患者さんの新しい治療法を開発するために行われる研究です。

【対象となる方】2006年4月1日より2019年12月31日までの間に当院で脂肪性肝炎と診断された方

【研究の意義】脂肪性肝炎に関する新たな知見が明らかになります

【研究の目的】脂肪性肝炎患者さんに実施された診療の実態を明らかにします

【研究の方法】この研究は、文部科学省及び厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や画像検査結果などのデータを収集し、治療成績や副作用に関連する因子を調べます。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【研究の期間】この研究は、2016年1月19日（金沢大学医学倫理審査委員会承認後）から2021年3月31日まで実施します。

【予想される利益と不利益】この研究の成果として、脂肪性肝炎に関する新たな知見が明らかになる可能性があります。研究結果は、個人が特定出来ない形式で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと保存されますが、予期できない理由により個人情報漏洩する危険性があります。ただし、万が一個人情報漏洩した場合でも個人が特定されない形式でデータを管理します。

【研究への参加の自由と同意撤回の自由】この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、2020年2月29日までに下記の研究事務局まで御連絡ください。この研究への参加はあくまでも自由意思によるものであり、不参加を申し出ても今後の治療などにおいて一切不利益を被ることはありません。ただし、不参加を申し出た時点ですでに研究の解析が終了している場合は、情報を破棄できない場合もありますのでご了承ください。なお、ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

【その他】この研究の計画書や研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

【研究組織】この研究は、金沢大学附属病院消化器内科が中心となって、下記の病院と共同で実施します。

| | | |
|------------|---------|--------|
| 金沢大学附属病院 | 教授 | 金子 周一 |
| 黒部市民病院 | 消化器内科部長 | 辻 宏和 |
| 厚生連滑川病院 | 院長 | 小栗 光 |
| 富山県立中央病院 | 内科部長 | 酒井 明人 |
| 富山市民病院 | 部長 | 上山本 伸治 |
| 富山県済生会高岡病院 | 院長 | 野田 八嗣 |

| | | |
|--------------|------------|--------|
| 市立砺波総合病院 | 院長 | 河合 博志 |
| 公立能登総合病院 | 副院長 | 中村 勇一 |
| 公立羽咋病院 | 院長 | 松下 栄紀 |
| 石川県立中央病院 | 消化器内科部長 | 土山 寿志 |
| 金沢医療センター | 部長 | 加賀谷 尚史 |
| 金沢市立病院 | 部長 | 大石 尚毅 |
| 金沢赤十字病院 | 院長 | 岩田 章 |
| 石川県済生会金沢病院 | 院長 | 若林 時夫 |
| 公立松任石川中央病院 | 副企業長 | 卜部 健 |
| 能美市立病院 | 院長 | 水野 恭嗣 |
| 恵寿総合病院 | 顧問 | 宮森 弘年 |
| | 副院長 | 湊崎 宇一郎 |
| 金沢有松病院 | 内科医師 | 杉本 宰甫 |
| やわたメディカルセンター | 消化器内科医長 | 林 武弘 |
| 河北中央病院 | 院長 | 寺崎 修一 |
| 小松ソフィア病院 | 理事長 | 加登 康洋 |
| 福井県立病院 | 消化器内科医長 | 砂子阪 肇 |
| 福井県済生会病院 | 院長 | 登谷 大修 |
| 市立敦賀病院 | 院長 | 太田 肇 |
| 北國クリニック | 院長 | 羽柴 智美 |
| 丸川病院 | 内科・消化器内科部長 | 丸川 洋平 |

【研究機関名】 金沢大学医薬保健研究域医学系恒常性制御学、金沢大学附属病院 消化器内科 1

【問い合わせ窓口】

住所：石川県金沢市宝町1 3-1

電話：076-265-2235 FAX：076-234-4250

医療機関名 金沢大学附属病院

診療科名 消化器内科

研究代表者 金子周一

担当者名 寺島健志、川口和紀、酒井佳夫